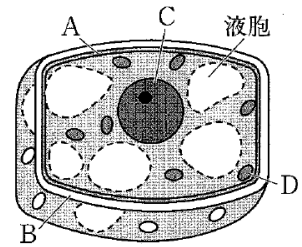


**1** 生物のからだと細胞について、次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図は、オオカナダモの葉の細胞を模式的に表したものである。これについて次の各問いに答えなさい。



- ① 図のA～Dのうち、a植物の細胞と動物の細胞に共通して見られ、酢酸カーミン液などの染色液によく染まるつくりを何というか。名称を答えなさい。また、bその部分は何らか。1つ選び、記号で答えなさい。
- ② 図のA～Dのうち、細胞質に含まれる部分はどれか。すべて選び、記号で答えなさい。
- ③ 図のA～Dのうち、動物の細胞には見られず、植物の細胞だけに見られるつくりはどれか。すべて選び、記号で答えなさい。

- (2) 生物の中には、1個の細胞からなる単細胞生物と、オオカナダモやヒトのように多くの細胞からなる多細胞生物がある。これについて次の各問いに答えなさい。

- ① 次のうち、単細胞生物はどれか。1つ選び、記号で答えなさい。

ア ミカヅキモ      イ ウニ      ウ ミジンコ      エ ホウセンカ

- ② 次の文は、多細胞生物のからだの成り立ちについて説明したものである。文中の a、b にあてはまる語句として最も適当なものはどれか。あとからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

多細胞生物では、形やはたらきが同じ細胞が集まって a をつくり、いくつかの種類の a が集まって特定のはたらきをもつ b をつくっている。

ア 器官      イ 組織      ウ 個体

- (1) 細胞膜(A)と核(C)は植物の細胞と動物の細胞に共通して見られるつくりで、細胞壁(B)と葉緑体(D)は植物の細胞だけに見られるつくりである。核のまわりにあるものを細胞質といい、細胞膜、葉緑体、液胞は細胞質の一部である。細胞壁は、細胞膜の外側にあるつくりで、植物のからだを支えることなどに役立っている。
- (2)② 多細胞生物は、細胞が集まることで組織をつくり、組織が集まることで器官をつくり、器官が集まることで個体をつくっている。

(1)	①	a	かく 核	b	C	完答
	②	A, D		順不同完答		
	③	B, D		順不同完答		
(2)	①	ア		4		
	②	a	イ	b	ア	完答 5